

SA・PAの確実な駐車機会の提供について

SA・PAの確実な駐車機会の提供について

背景

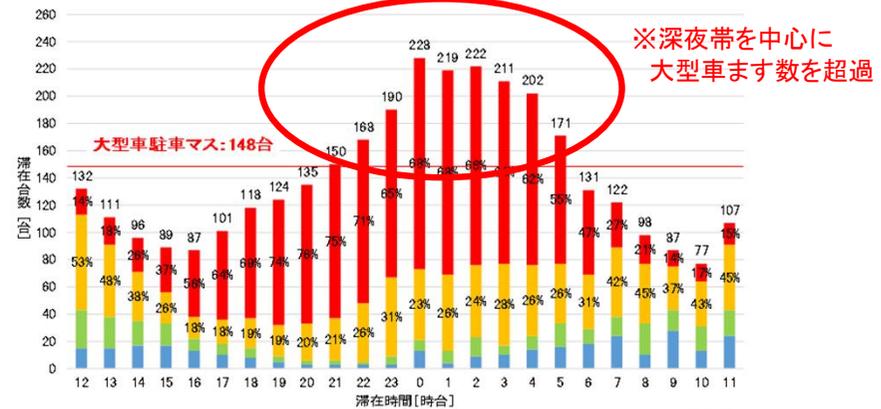
○ 8時間以上の長時間駐車車両による時間占有率が過半を超えており、その影響で深夜帯を中心に駐車マスが不足

■ SA・PAにおける深夜時間帯の混雑状況 (E1 東名 海老名SA (上り))



マスの駐車できないため
通路に駐車している

深夜時間帯における混雑状況 (R2.10.22(木) 23時)



駐車台数	8h以上駐車	台数比率	時間占有率
2,454	179	7.3%	56.9%

時間帯別滞在台数

対策

■ 大型車駐車マスの拡充

- 令和4年度から3カ年で約1,500台の拡充を計画内、令和5年度末までに約1,000台の拡充が完了
- 平成29年度末の約27,000台から令和5年度末までの6カ年で約3,700台を拡充



兼用マスの設置による
大型車駐車マスの拡充

■ 短時間限定駐車マスの導入

短時間利用者の多い休憩施設などを対象に、短時間限定駐車マスを導入 (R5年度: SA・PA11箇所 111マスにて実施中)



短時間限定駐車マス(東名 足柄SA(上り))

■ 立体化・複数縦列式(コラム式)の導入

駐車容量の最大化・最適化のため、駐車場の立体化(E1東名 鮎沢PA(上り))、複数縦列式(コラム式)(E2山陽道 佐波川SA(下り))を導入



ドイツ(コンパクト駐車場: Jura-West)における
複数縦列式の事例



大型車短時間限定駐車マスの試行状況について

- 大型車ドライバーの確実な休憩のため、**大型車駐車マスの一部を短時間（60分以内）限定として整備**（R5年度中に11箇所整備）
- 短時間限定駐車マス導入後、**60分以内の利用台数は68台/日増加し、延べ利用台数（回転率）は1.1台/マス増加**
- 一方、深夜帯を中心に60分超の不適切利用が一定数見られることから、広報及びマナー啓発を強化していく必要
- すべてのデータは数日分の短期的なデータであるため、引き続き、交通データ等を収集・分析して効果検証を行う

■短時間限定駐車マスの整備箇所（R6.6時点）



■短時間限定駐車マスの整備状況



短時間限定駐車マス路面標示
(足柄SA(上り))

看板等設置状況
(古賀SA(下り))

■運用前後の利用状況（回転率）の推移【足柄SA(上り)】※5分未満の滞在者除く

(参考)運用開始後の足柄SA(上り)
全体の回転率※6.7台/マス

